

むすび丸だより

～みやぎの観光復興情報 Vol. 5～



<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年 6月 1日 宮城県観光課発行



「東北六魂祭」～東北を代表する夏祭り～仙台に集結！（仙台市）

仙台市は、震災復興に前向きに取り組む仙台・宮城、そして東北の姿を全国にアピールし、観光客の誘致を目指す「おいでよ！仙台・宮城、東北へ」キャンペーンの一環として、7月16日から17日に「東北六魂祭」を開催します。

参加祭

- ・青森ねぶた祭（8月2日～7日）
- ・盛岡さんさ踊り（8月1日～4日）
- ・秋田竿燈まつり（8月3日～6日）
- ・仙台七夕まつり（8月6日～8日）
- ・山形花笠まつり（8月5日～7日）
- ・福島わらじまつり（8月5日～6日予定）

また、このキャンペーンでは、奥州・仙台おもてなし集団「伊達武将隊」が、様々な支援に対する御礼と復興に向かっている姿を紹介するため、5月27日から7月中旬まで、全国の都市を訪問するキャラバンを展開しています。

- 仙台市観光交流課 TEL：022-214-8260 <http://www.city.sendai.jp/>
- 東北六魂祭 TEL：022-224-1151 <http://www.rokkon.jp/>



仙台・七夕まつり



仙台駅ナカの各店舗も営業中



仙台駅構内の「すし通り」と「牛たん通り」

JR仙台駅2階の「おみやげ処せんだい」、1階の「食材王国みやぎ」他2店では、送料無料キャンペーン(商品限定)を実施中で、お土産をたくさん買いたいお客様のニーズに対応しています。

JR仙台駅3階の「すし通り」が本日6月1日再開しました。南側の「牛たん通り」は4月22日に一部再開しており、これですし通り・牛たん通り全店が営業再開し、仙台駅内で再び寿司、牛たんといった仙台・宮城の食を味わうことができるようになりました。仙台に着いたらまず「牛たん」。帰りの待ち時間に締め「寿司」はいかがでしょう。



おみやげはエキナカで笹かま、ずんだもち、仙台牛など。また、仙台駅1階「地酒とワインのお店ケヤキ」1店舗だけで販売中の新本格焼酎「仙臺驛政宗」は売り上げの一部が義援金として寄付されます。数量限定ですのでお買い求めは、お早めどうぞ。



初夏を彩るアヤマやユリ。栗原で花巡り(栗原市)

6月17日～7月6日、「一迫山王史跡公園あやめ園」にてあやめ鑑賞会が開催されます。例年期間中に開催されるみちのく鹿踊大会やあやめ祭り神楽大会は中止になりますが、5月下旬から7月上旬まで、アヤマやカキツバタ、ハナショウブが、白、紫、藤色など色とりどりに皆様をお迎えます。

また、「南くりこま高原一迫ゆり園」のユリも6月中旬から7月下旬にかけて、可憐な花を咲かせます。震災の影響により通常の約4割程度の規模になりますが、復興応援として今年は入園が無料となりますので是非お立ち寄り下さい。

その他、栗原市には高山植物が楽しめる「世界谷地原生花園」もあり、湿原の中に木道が整備されていますので植物や昆虫などを間近に観察することが出来ます。6月下旬から7月上旬、一面に広がるニッコウキスゲの群生は全国的にも有名です。



<一迫山王史跡公園のあやめ>
青空にも曇り空にも映える和のたたずまい

- 栗原市一迫総合支所産業建設課 TEL：0228-52-2114



旬のそら豆を堪能しませんか？（村田町）

古くから山形と仙台を結ぶ城下町として栄えてきた村田町は、今もなお蔵の町並みが残り、みちのく宮城の小京都とも言われます。地震により多くの蔵が被災し破損しましたが、修復や復旧に向かっています。

「道の駅村田」は、屋根等に震災の被害を受けましたが、3月20日より営業を再開しています。朝採り野菜や特産品の「そら豆」を使った様々な加工品が人気です。6月10日～12日には「ドレミファそら豆まつり」が開催され、そら豆の販売会や、「そら豆のつかみ取り」（毎日先着100名、有料）が行われます。旬の時期しか食べられない「そら豆ずんだ餅」の販売もあります。

モータースポーツのメッカ「スポーツランドSUGO」も、震災の影響で休業していましたが、5月1日から全コースで営業を再開しています。ロード、モトクロス、トライアル、カート、4つのカテゴリーのコースを併せ持つ国内唯一のモータースポーツ施設で、大小様々なレースを楽しむことができます。

■村田町産業振興課 TEL：0224-83-6406 <http://www.town.murata.miyagi.jp/>



道の駅村田



迫力のレース



日本最初の産金遺跡（涌谷町）

「わくや万葉の里 天平ろまん館」は、震災で屋根の一部が損傷しましたが、通常通り営業を再開しており、砂金採り体験もお楽しみいただけます。また、隣接する「延喜式内黄金山神社」は、天平21年（749年）に日本最初の金が掘り出された国史跡「黄金山産金遺跡」の中心に建っており、東大寺大仏の造営に用いられたという歴史のある神社です。黄金山神社は震災の被害もなく、参拝も可能です。

涌谷町名物「おぼろ豆腐」は、普通の豆腐よりも柔らかく滑らかな食感が特徴です。この豆腐を使用した涌谷町の郷土料理「おぼろ汁」が、「日帰り温泉 わくや天平の湯」のレストラン等で提供されています。ゆったりと入浴した後に、おぼろ汁をご賞味ください。

「箕岳山笠峯寺」は奥州三十三観音の一つであり、笠峯寺のある箕岳山頂からは栗駒山や奥羽山脈も遠望できます。また、境内には樹齢900年余の「夫婦杉」もあり、緑がきれいな今の季節にゆっくりと笠峯寺を訪れるのもおすすめです。



天平ろまん館(5/12現在)

■涌谷町産業振興課 TEL：0229-43-2219 <http://www.town.wakuya.miyagi.jp/>



遠刈田温泉・青根温泉・峩々温泉 元気に営業中（蔵王町・川崎町）



遠刈田温泉「神の湯」



青根温泉 足湯「駐車場の湯」

みやぎ蔵王山麓に広がる遠刈田温泉、御殿湯として栄えた青根温泉、日本三大胃腸病の名湯として知られる峩々温泉は、震災直後は一時営業を休止した施設もありましたが、現在は元気に営業中で、被災地の方々の受け入れも行っています。

遠刈田温泉では毎週日曜に、地元的新鲜な野菜や果物を販売する朝市を開催。生産者の皆さんとお話しながらの買い物を楽しめます。散策には、ワンコインで遠刈田を満喫できるお得なチケット「ちょこっとファイブ」がお勧め。

青根温泉は頭痛に効くといわれていますが、肌の角質をとる女性に嬉しい「美肌の湯」でも知られ、そんな人気のお湯は、公衆浴場「じゃっぼの湯」で気軽に日帰り入浴で楽しめます。太平洋が眺められる見事な眺望とやさしいお湯で、心も体もリフレッシュ。

蔵王の山々に囲まれた標高800mにある峩々温泉は、療養湯治の姿勢を守る一軒宿。断崖を眼前にして入る露天風呂は迫力満点です。震災後は、その豊かな源泉を被災地に運び、入浴支援も行いました。

個性豊かな蔵王山麓の名湯で、癒しのひと時を過ごしてみたいはいかがでしょうか。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

●遠刈田温泉朝市 5月29日から11月27日までの毎週日曜日 6時～8時 共同浴場「神の湯」前

■遠刈田温泉(蔵王町観光協会) TEL：0224-34-2725 <http://www.zao-machi.com/>

■青根温泉(川崎町観光協会) TEL：0224-84-6681 <http://www.wakuwaku-kawasaki.com/>

■峩々温泉 TEL：0224-87-2021 <http://www.gagaonsen.com/>



苫小牧～仙台～名古屋のフェリー航路も再開！



仙台港フェリー埠頭に入港した「ニューいしかり」

仙台港フェリー埠頭は、津波によりフェリーターミナル等に被害を受けましたが、岸壁には大きな被害がなく、4月28日から苫小牧～仙台間に限定して旅客営業運航を行ってきました。5月26日に名古屋発仙台行きのもも再開し、6月上旬には仙台発名古屋行きのもも再開と併せて、通常ダイヤでの運行が再開される予定です。太平洋フェリーの定期航路（苫小牧～仙台～名古屋）の、全てで旅客営業運航が再開します。

なお、仙台港フェリーターミナルは、6月1日から1階事務所が再開となりますが、施設の一部が未整備によりエレベーターの使用はできません。

フェリー運航ダイヤ、仙台港までのアクセス等の詳細は、こちらのホームページで御確認ください。

■太平洋フェリー TEL : 022-263-9877 <http://www.taiheiyo-ferry.co.jp/>

観光情報トピックス

◆みやぎの花めぐり

主な観光施設の再開状況・イベント情報は

■みやぎ観光NAVI <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

■宮城まるごと探訪 <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>



●国営みちのく杜の湖畔公園(川崎町)
可愛いポピーが足元いっぱい広がります。
見頃：5月末～6月中旬



●愛宕山公園(色麻町)
シャクヤクが咲き乱れる姿が壮観です。
見頃：6月上旬～



●円通院(松島町)
バラ寺としても有名です。
見頃：6月中旬～



●輪王寺(仙台市)
庭園一面にハナショウブが咲きそろういます。
見頃：6月中旬～7月上旬



●資福寺(仙台市)
あじさい寺とも呼ばれる名刹です。
見頃：6月下旬～7月中旬



●南くりこま高原一迫ゆり園(栗原市)
色鮮やかなゆりの花が、一迫の夏を彩ります。
見頃：6月下旬～7月中旬

◆花イベント情報

- 5月16日(月)～6月5日(日) 9:00～16:00
シロヤシオツツジ(五葉つつじ)散策観賞(蔵王町/みやぎ蔵王えぼしスキー場) TEL : 0224-34-4001
- 5月28日(土)～6月19日(日) 10:00～17:00
ハナトピア岩沼 ばらまつり(岩沼市/ハナトピア岩沼) TEL : 0223-23-4787
- 6月4(土)～5日(日), 6月11日(土)～12日(日)
シャクヤク祭り(色麻町/愛宕山公園) TEL : 0229-65-4390
- 6月9日(木)～7月18日(月・祝) 10:00～17:00(入園料あり)
ローズ&ハーブフェア(加美町/やくらいガーデン) TEL : 0120-67-7273
- 6月17日(金)～7月6日(水) 8:30～17:00
あやめ観賞会(栗原市/一迫山王史跡公園) TEL : 0228-52-2114
- 6月25日(土)～26日(日) 10:00～15:00
ウチョウラン(羽蝶蘭)展(村田町/村田町物産交流センター) TEL : 0224-83-5505
- 6月25日(土)～7月中旬 8:30～17:00
南くりこま高原一迫ゆり園開園(栗原市/南くりこま高原一迫ゆり園) TEL : 0228-52-4551
- 7月1日(金)～7月20日(水) <見頃> 9:30～17:00(チャチャワールドいしこしの入園料のみ)
あじあい園開園(登米市/チャチャワールドいしこし) TEL : 0228-34-2221





東日本大震災復興支援チャリティグッズ第2弾 むすび丸シリコンバンド発売!!

(社)宮城県観光連盟では、Tシャツに続き、東日本大震災復興支援チャリティグッズ第2弾として「むすび丸シリコンバンド」を発売しました。ご購入1個につき100円が義援金として寄付されます。商品は、宮城県庁1Fの観光インフォメーションコーナーで購入が出来ますので、是非おこし下さい。

- 色 : 5色 (ブラック・ブルー・エンジ・イエロー・グリーン)
- サイズ : 2種類 (円周180mm・200mm)
- 価格 : 300円/個

■(社)宮城県観光連盟 TEL: 022-221-1864 <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>



「むすび丸」も頑張っています!



宮城県観光PRキャラクター「むすび丸」は、県庁1階ロビーで来庁者の皆さまをお出迎えしています。宮城が「元気」と「輝き」を取り戻して行けるよう、むすび丸もPRを頑張りますので、応援よろしくをお願いします。

(時々お仕事で不在にする場合もありますので、その際はご了承ください。)

また、県庁1階ロビーでは、5月30日から「市町村等地場産品展示即売会」が再開しました。週替わりで新鮮な地場野菜や農産加工品など販売されていますので、ぜひお立ち寄り下さい。



被災地情報 トピックス

- 気仙沼市の避難者 市外へ2次避難(5月25日)
33世帯58人が25日、大崎市鳴子温泉の宿泊施設に2次避難を行いました。気仙沼市の市外への2次避難ははじめて。前日までは市内12カ所の宿泊施設に2次避難しておりましたがこれで気仙沼市の2次避難者は14カ所476名となりました。
- JR仙石線 東塩釜-高城町間で再開 松島観光復興の足掛かりに(5月28日)
運転を見合わせていたJR仙石線東塩釜(塩竈市)-高城町(松島町)間の運転が再開されました。このことにより、同線はあおば通(仙台市)-高城町間でほぼ通常ダイヤに戻りました。
また、今回の運行区間の延長により、松島観光の玄関口でもある松島海岸駅(松島町)も営業を再開し、観光復興の足掛かりになることが期待されます。
- 「仙台場外市場『杜の市場』」オープン(5月28日)
仙台市若林区卸町に生鮮品、物産品を扱う「場外『杜の市場』」が28日にオープンしました。杜の市場は3月末のオープンの予定でしたが、建物に一部損壊があったほか、出店者には、震災で被災した企業もある中、約2箇月遅れでオープンしました。選りすぐりの25店舗で東北の生鮮品や食材を使った加工品などを販売しています。
- るーぶる仙台 仙台城跡も運行再開(6月1日)
震災の影響で、るーぶる仙台では仙台城跡までのコースを休止しておりましたが、6月1日より青葉城本丸会館内駐車場に臨時バス停を設け、ルートを変更し運行を再開しています。
仙台観光の足がまた一つ戻ってきました。
詳しくは、仙台市交通局ホームページ (<http://www.kotsu.city.sendai.jp/>) をご確認ください。

むすび丸だより Vol. 5発行



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2824

(社) 宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp

(TEL) 022-211-2822 (宮城県観光情報発信センター)

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局:

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>

(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2895